

牛白血病を予防しましょう

【牛白血病とは？】

牛白血病は牛白血病ウイルスの感染で起こるリンパ球系細胞の腫瘍（癌）です。治療法はありません。

【症状】

削瘦、元気消失、食欲不振、乳量減少、下痢、便秘などの症状から始まり、最終的に**全身のリンパ節の腫脹、眼球突出**などがみられます。直腸検査時に、骨盤腔内の腫瘍を触知する事によって発見されることもあります。



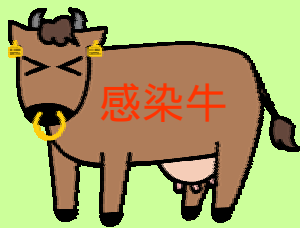
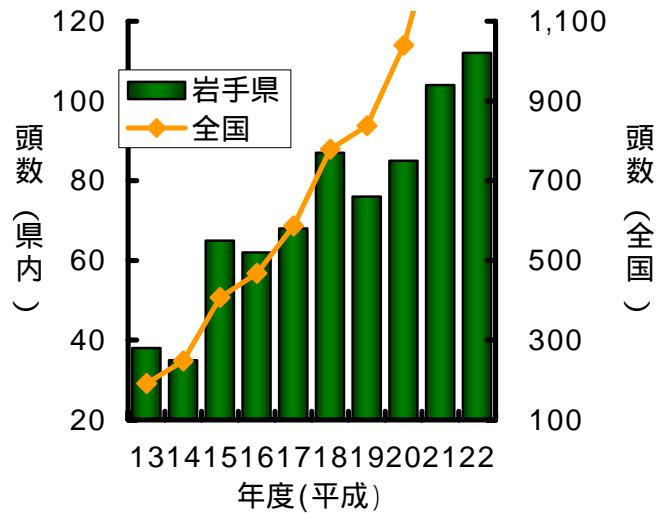
【体表リンパ節の腫れ】

【眼球の突出】

【原因・伝染経路】

【牛白血病発生状況】

～ 全国的、県内でも年々増加 ～
牛白血病発生状況



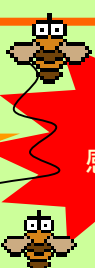
感染源は牛白血病に感染したすべての牛です！

ウイルスは感染牛の血液や乳汁に含まれます！！

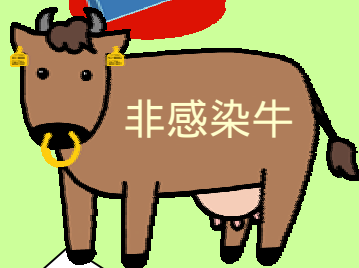
- 感染牛のうち、発病するのは数%です。
- 病気が伝播する主な経路として、次の ～ が考えられます。



吸血昆虫による感染
感染牛を吸血したアブの口に感染血液が付着！
他の健康牛を吸血する時に感染！



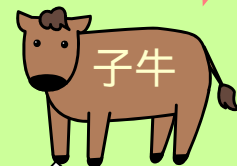
とで
感染の9割



人為的作業による感染
除角器・注射針・直腸検査用手袋の連続使用によって、器具に付着した感染血液が他の健康牛へ感染！



感染の1割



乳汁による感染
牛白血病ウイルスに感染した牛の初乳や常乳を哺乳する事によって、子牛に感染！

○微量の血液（0.001ml）でも感染が成立します

【防疫対策】

農場での対策

感染牛は計画的に更新しましょう！

○残念ながら、本病は治療法がないので、感染牛の計画的更新が清浄化の一つの方法になります。

感染牛と非感染牛は分離して飼育しましょう！

○感染牛と非感染牛の間に防虫ネットを張る、1 m以上間隔をあけるなどにより、感染リスクを大きく減らすことができます。

| | | | | | | | |
|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 非感染牛 | 非感染牛 | 非感染牛 | 非感染牛 | 非感染牛 | 感染牛 | 感染牛 | 感染牛 |
| 通路 | | | | | | | |
| 非感染牛 | 非感染牛 | 非感染牛 | 非感染牛 | 非感染牛 | 非感染牛 | 非感染牛 | 非感染牛 |



【1床分空ける】



【間に防虫ネット】

→ 搾乳順

出血を伴う治療又は除角・耳標等の装着作業には十分な注意を払いましょう！

- 注射針や直腸検査用手袋などは、1頭ごとに交換しましょう。
- 除角器、耳標や鼻環装着器は1頭ごとに消毒しましょう。

感染牛の初乳を与える場合は加温処理または凍結処理してから与えましょう！

○加温処理（60℃、30分加熱）、凍結処理することにより、ウイルスの感染力は無くなります。



【左写真：加温装置 家保試作型】

【右写真：牛乳加温中】

* 殺菌時間約 1 時間

（60℃まで上昇するのに 20 分、30 分保温）

消毒を徹底しましょう！

○使用する器具・機材の消毒を徹底しましょう。

放牧場での対策

分離放牧を実施しましょう。

アブトラップを設置しましょう。

○アブが発生する夏季間（6～9月）に抗体陽性牛と陰性牛を分離して放牧しましょう。



【アブトラップ】

【お問い合わせ先】 岩手県中央家畜保健衛生所 電話:019(688)4111